

交通事故発生状況

～令和元年5月末～

横断歩道止まろう

横断歩道

キャンペーン



「減速(原則)」「よく見て」「止まり」ましょう!



- 1 横断歩道に接近したら
減速・安全確認の徹底



- 2 横断歩行者を見たら
一時停止の徹底



- 3 薄暮期・夜間における
前照灯の早めの点灯や
上向き点灯の励行



愛 媛 県 警 察 本 部

交通事故発生状況等（令和元年5月末）

1 交通事故発生状況

〈全事故〉

発生件数 1,202 件（前年比－330件）

死者数 15 人（前年比－ 4人）

傷者数 1,353 人（前年比－453人）

〈高齢者事故〉

発生件数 502 件（前年比－ 87件）

死者数 12 人（前年比 2人）

傷者数 290 人（前年比－101人）

- ◇ 前年と比べ、発生件数、死者数及び傷者数は全て減少したが、高齢死者数は12人と2人増加した。

2 全交通事故の主な特徴

- ◇ 高齢者事故は減少したものの、高齢死者数は2人増加した。
- ◇ 昼間の死者は10人で、全死者数の約7割を占めた。

3 交通死亡事故の特徴

(1) 県下

- ◇ 人口10万人当たり死者数は、1.10人で全国ワースト30位
- ◇ 高齢者の死者12人のうち、7人が後期高齢者であった。
- ◇ 市町道での死者が6人で、前年と比べ3人と増加した。

(2) 方面別

〈東予〉

- ◇ 死者5人（－6人）
- ◇ 直線単路で4人が死亡
- ◇ 昼間に3人発生、夜間に2人発生
- ◇ 車両単独で3人が死亡
- ◇ 高齢者4人が死亡

〈中予〉

- ◇ 死者8人（＋2人）
- ◇ 交差点で4人が死亡
- ◇ 昼間に6人発生、夜間に2人発生
- ◇ 車両相互で4人が死亡
- ◇ 高齢者7人が死亡

〈南予〉

- ◇ 死者1人（－1人）（カーブで昼間に車両相互で高齢者が死亡）

1 交通事故発生状況	
(1) 全国の交通事故発生状況	1
(2) 四国管区の交通事故発生状況	1
(3) 愛媛県の交通事故発生状況	1
(4) 都道府県別・人口当たりの交通事故死者数等	2
2 交通事故の特徴	
(1) 発生状況	3
(2) 時間別発生状況	3
(3) 道路形状別発生状況	3
(4) 事故類型別発生状況	3
(5) 各種事故の発生状況	3
3 高齢者事故	
(1) 全事故に占める高齢者事故	4
(2) 時間別発生状況	4
(3) 道路形状別発生状況	4
(4) 事故類型別発生状況	4
(5) 原因別発生件数ワースト順位	4
4 交差点事故	
(1) 全事故に占める交差点事故	5
(2) 時間別発生状況	5
(3) 事故類型別発生状況	5
(4) 各種事故別発生状況	5
(5) 原因別発生件数ワースト順位	5
5 自転車乗用中の事故	
(1) 全事故に占める自転車乗用中の事故	6
(2) 時間別発生状況	6
(3) 道路形状別発生状況	6
(4) 事故類型別発生状況	6
(5) 当事者別発生状況	6
(6) 原因別発生件数ワースト順位	6
6 飲酒事故(1当関与)	
(1) 全事故に占める飲酒事故	7
(2) 時間別発生状況	7
(3) 道路形状別発生状況	7
(4) 事故類型別発生状況	7
(5) 当事者別発生状況	7
7 交通死亡事故の概況	
(1) 発生状況	8
(2) 交通死亡事故の主な特徴	8
(3) 月別・署(隊)別・方面別死者数	10
(4) 交通死亡事故発生場所等一覧表	11
(5) 各署別事故類型別死者数一覧	12
8 市町別・人口10万人当たり事故率等	
(1) 全事故	13
(2) 高齢者事故	13
9 昼夜別の交通事故発生状況及び特徴	
(1) 発生状況	14
(2) 道路形状別発生状況	14
(3) 事故類型別発生状況	14
(4) 各種事故の発生状況	14
10-1 警察署別・市町別死亡事故ゼロ記録	
(1) 警察署(隊)別	15
(2) 市町別	15
(3) 高速道・自専道	15
10-2 警察署別・市町別死亡事故ゼロ記録(高齢者)	
(1) 警察署(隊)別	15
(2) 市町別	15
(3) 高速道・自専道	15
11-1 高齢者事故構成率等年別推移	16
11-2 高齢者人口1万人当り高齢者事故率等の市町別ワースト順位表	17
12 警察署(隊)別交通事故発生状況	18

令和元年5月末の交通事故

1 交通事故発生状況

(1) 全国の交通事故発生状況(発生件数、傷者数、高齢者の死者数は概数)

区 分	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)
発生件数	158,293	176,098	-17,805	-10.1
死者数	1,212	1,368	-156	-11.4
うち高齢者	690	781	-91	-11.7
構成率(%)	56.9	57.1		
傷者数	191,846	214,527	-22,681	-10.6

(2) 四国管区の交通事故発生状況(他県の発生件数、傷者数、高齢者の死者数は概数)

区 分	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	管区計
発生件数	1,005	1,899	1,202	647	4,753
増減数	-109	-238	-330	-21	-698
増減率(%)	-9.8	-11.1	-21.5	-3.1	-12.8
死者数	21	13	15	10	59
増減数	12	-5	-4	0	3
増減率(%)	133.3	-27.8	-21.1	0.0	5.4
うち高齢者	15	6	12	7	40
構成率(%)	71.4	46.2	80.0	70.0	67.8
全国ワースト順位	7	35	2	9	
増減数	11	-7	2	0	6
増減率(%)	275.0	-53.8	20.0	0.0	17.6
傷者数	1,203	2,345	1,353	711	5,612
増減数	-143	-210	-453	-15	-821
増減率(%)	-10.6	-8.2	-25.1	-2.1	-12.8

(3) 愛媛県の交通事故発生状況

区 分	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)	5年平均
発生件数	1,202	1,532	-330	-21.5	1,919
死者数	15	19	-4	-21.1	28.4
傷者数	1,353	1,806	-453	-25.1	2,258

○ 全死者(15人)に占める高齢者の構成率は80.0%である。

(4) 都道府県別・人口当たりの交通事故死者数等 (R1.5月末現在)

区 分	死者数		人口10万人当たり		事故件数		人口1000人当たり		死亡事故率		人 口	
	R1	順位	死者数	順位	R1	順位	事故発生率	順位	R1	順位		順位
北海道	42	9	0.79	40	3,766	11	0.71	41	1.12	24	5,320,000	8
青森	15	32	1.17	25	1,142	37	0.89	32	1.31	20	1,278,000	31
岩手	19	26	1.51	13	802	41	0.64	42	2.37	4	1,255,000	32
宮城	25	21	1.08	32	2,463	16	1.06	20	1.02	29	2,323,000	14
秋田	12	40	1.20	24	619	44	0.62	45	1.94	9	996,000	38
山形	15	32	1.36	18	1,839	23	1.67	9	0.82	33	1,102,000	35
福島	29	14	1.54	10	1,659	26	0.88	34	1.75	11	1,882,000	21
東京	46	6	0.34	47	13,131	1	0.96	28	0.35	46	13,724,000	1
茨城	45	7	1.56	9	3,187	12	1.10	19	1.41	18	2,892,000	11
栃木	38	12	1.94	3	1,960	21	1.00	26	1.94	8	1,957,000	19
群馬	16	28	0.82	39	4,983	10	2.54	3	0.32	47	1,960,000	18
埼玉	53	3	0.73	42	8,855	8	1.21	15	0.60	38	7,310,000	5
千葉	60	1	0.96	36	6,927	9	1.11	18	0.87	31	6,246,000	6
神奈川	58	2	0.63	44	9,531	6	1.04	24	0.61	37	9,159,000	2
新潟	28	18	1.24	21	1,425	31	0.63	44	1.96	7	2,267,000	15
山梨	10	41	1.22	22	1,265	34	1.54	10	0.79	34	823,000	42
長野	24	22	1.16	27	2,570	15	1.24	13	0.93	30	2,076,000	16
静岡	40	10	1.09	31	10,441	5	2.84	1	0.38	44	3,675,000	10
富山	16	28	1.52	12	921	40	0.87	37	1.74	12	1,056,000	37
石川	13	38	1.13	28	1,010	38	0.88	36	1.29	21	1,147,000	34
福井	15	32	1.93	4	492	45	0.63	43	3.05	1	779,000	43
岐阜	37	13	1.84	5	1,655	27	0.82	39	2.24	5	2,008,000	17
愛知	51	4	0.68	43	12,916	2	1.72	7	0.39	43	7,525,000	4
三重	26	20	1.44	16	1,601	28	0.89	33	1.62	14	1,800,000	22
滋賀	29	14	2.05	2	1,582	29	1.12	17	1.83	10	1,413,000	26
京都	23	23	0.88	37	2,222	17	0.85	38	1.04	28	2,599,000	13
大阪	51	4	0.58	45	12,728	3	1.44	11	0.40	42	8,823,000	3
兵庫	45	7	0.82	38	9,373	7	1.70	8	0.48	39	5,503,000	7
奈良	15	32	1.11	29	1,420	32	1.05	22	1.06	27	1,348,000	30
和歌山	10	41	1.06	33	730	42	0.77	40	1.37	19	945,000	40
鳥取	9	46	1.59	7	317	47	0.56	46	2.84	2	565,000	47
島根	10	41	1.46	15	357	46	0.52	47	2.80	3	685,000	46
岡山	29	14	1.52	11	2,012	19	1.06	21	1.44	17	1,907,000	20
広島	29	14	1.03	35	2,613	13	0.92	30	1.11	25	2,829,000	12
山口	16	28	1.16	26	1,357	33	0.98	27	1.18	23	1,383,000	27
徳島	21	24	2.83	1	1,005	39	1.35	12	2.09	6	743,000	44
香川	13	38	1.34	19	1,899	22	1.96	6	0.68	35	967,000	39
愛媛	15	32	1.10	30	1,202	36	0.88	35	1.25	22	1,364,000	28
高知	10	41	1.40	17	647	43	0.91	31	1.55	16	714,000	45
福岡	39	11	0.76	41	10,979	4	2.15	5	0.36	45	5,107,000	9
佐賀	10	41	1.21	23	2,104	18	2.55	2	0.48	40	824,000	41
長崎	14	37	1.03	34	1,665	25	1.23	14	0.84	32	1,354,000	29
熊本	28	18	1.59	8	1,685	24	0.95	29	1.66	13	1,765,000	23
大分	19	26	1.65	6	1,203	35	1.04	23	1.58	15	1,152,000	33
宮崎	16	28	1.47	14	2,588	14	2.38	4	0.62	36	1,089,000	36
鹿児島	21	24	1.29	20	1,961	20	1.21	16	1.07	26	1,626,000	24
沖縄	7	47	0.49	46	1,484	30	1.03	25	0.47	41	1,443,000	25
合 計	1,212		0.96		158,293		1.25				126,706,000	

注 人口は総務省の平成29年10月1日現在の推計人口である。

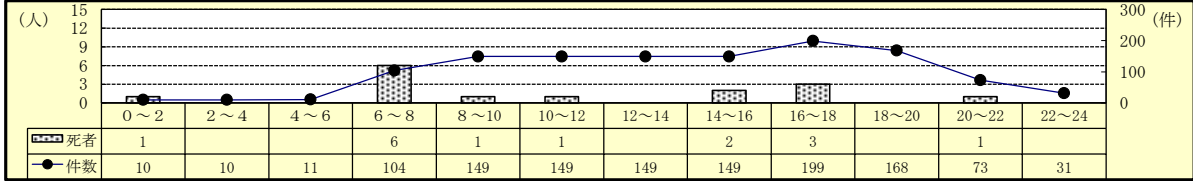
2 交通事故の特徴（令和元年5月末）

(1) 発生状況

区分	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)
発生件数	1,202	1,532	-330	-21.5
死者数	15	19	-4	-21.1
うち高齢者	12	10	2	20.0
構成率(%)	80.0	52.6		
傷者数	1,353	1,806	-453	-25.1

- 前年と比べ、発生件数、死者数及び傷者数は全て減少している。
- 死者数15人のうち、12人は高齢者である。

(2) 時間別発生状況



- 発生件数は夕（16時～18時）の時間帯に最も多く発生している。
- 死亡事故は朝（6時～8時）の時間帯に最も多く発生している。

(3) 道路形状別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,202	15	1,353	1,532	19	1,806	-330	-4	-453	-21.5	-21.1	-25.1
信号	198	0	221	241	4	267	-43	-4	-46	-17.8	-100.0	-17.2
その他	354	4	377	463	6	502	-109	-2	-125	-23.5	-33.3	-24.9
計	552	4	598	704	10	769	-152	-6	-171	-21.6	-60.0	-22.2
構成率(%)	45.9	26.7	44.2	46.0	52.6	42.6						
交差点付近	83	1	106	104		135	-21	1	-29	-20.2		-21.5
カーブ	33	2	35	64		87	-31		-52	-48.4		-59.8
直線等	534	8	614	660	7	815	-126	1	-201	-19.1	14.3	-24.7

- 全事故の45.9%が交差点で発生している。

(4) 事故類型別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率			
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	
全事故	1,202	15	1,353	1,532	19	1,806	-330	-4	-453	-21.5	-21.1	-25.1	
人対車	対・背面中	34	1	33	21	21	13	1	12	61.9		57.1	
	横断中	67	1	67	80	9	76	-13	-8	-9	-16.3	-88.9	-11.8
	その他	55	1	54	56	60	-1	1	-6	-1.8		-10.0	
	計	156	3	154	157	9	157	-1	-6	-3	-0.6	-66.7	-1.9
自転車対車	出合頭	98		101	127	1	130	-29	-1	-29	-22.8	-100.0	-22.3
	右左折	61		61	56		57	5		4	8.9		7.0
	その他	53	1	57	54	1	54	-1		3	-1.9		5.6
	計	212	1	219	237	2	241	-25	-1	-22	-10.5	-50.0	-9.1
車両相互	正面衝突	33	4	45	45	2	77	-12	2	-32	-26.7	100.0	-41.6
	追突	313		390	427		576	-114		-186	-26.7		-32.3
	出合頭	210	2	241	289	1	338	-79	1	-97	-27.3	100.0	-28.7
	右折時	79		88	110	1	120	-31	-1	-32	-28.2	-100.0	-26.7
	左折時	49		50	56		56	-7		-6	-12.5		-10.7
	その他	115	1	134	154		180	-39	1	-46	-25.3		-25.6
計	799	7	948	1,081	4	1,347	-282	3	-399	-26.1	75.0	-29.6	
車両単独・列車	35	4	32	57	4	61	-22		-29	-38.6		-47.5	

- 車両相互での発生件数は、追突が最も多く、次いで出合頭が多い。

(5) 各種事故の発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
幼児	4		10	2		18	2		-8	100.0		-44.4
小学生	17		21	24		50	-7		-29	-29.2		-58.0
中学生	17		23	21		25	-4		-2	-19.0		-8.0
計	38		54	47		93	-9		-39	-19.1		-41.9
高校生	32		37	45		47	-13		-10	-28.9		-21.3
高齢者	572	12	290	681	10	391	-109	2	-101	-16.0	20.0	-25.8
高齢ドライバー	448	7	137	537	4	206	-89	3	-69	-16.6	75.0	-33.5
若年者	314	1	204	386	2	214	-72	-1	-10	-18.7	-50.0	-4.7
若年ドライバー	251	1	125	318	2	127	-67	-1	-2	-21.1	-50.0	-1.6
ミニバイク	212	3	174	303	2	269	-91	1	-95	-30.0	50.0	-35.3
自動二輪	101	2	89	132	1	118	-31	1	-29	-23.5	100.0	-24.6

- 高齢者の約8割（78.3%）が高齢ドライバーによる事故である。

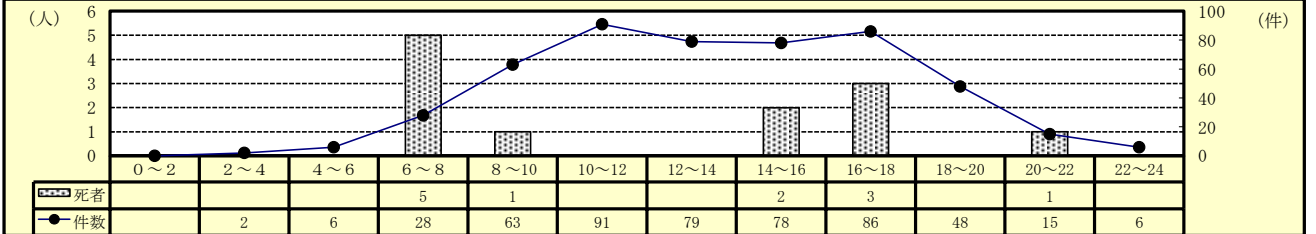
3 高齢者事故（令和元年5月末）

(1) 全事故に占める高齢者事故

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,202	15	1,353	1,532	19	1,806	-330	-4	-453	-21.5	-21.1	-25.1
高齢者	502	12	290	589	10	391	-87	2	-101	-14.8	20.0	-25.8
構成率(%)	41.8	80.0	21.4	38.4	52.6	21.7						
65～74歳	289	5	142	379	4	226	-90	1	-84	-23.7	25.0	-37.2
75歳以上	251	7	148	259	6	165	-8	1	-17	-3.1	16.7	-10.3
65歳以上トライハ-	412	7	168	490	4	254	-78	3	-86	-15.9	75.0	-33.9
75歳以上トライハ-	181	4	69	182	81	81	-1	4	-12	-0.5		-14.8

- 高齢者の事故は、件数及び傷者数は減少したが、死者数は2人増加している。
- 全事故における高齢者事故が占める割合は41.8%であり、全死者数における高齢者が占める割合は80.0%である。

(2) 時間別発生状況



- 高齢者事故の発生件数は、午前（10時～12時）の時間帯に最も多く発生している。
- 高齢者の死者数は、朝（6時～8時）の時間帯に最も多い。

(3) 道路形状別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
高齢者事故	502	12	290	589	10	391	-87	2	-101	-14.8	20.0	-25.8
交差点	信号	83	4	97	3	128	-14	1	-31	-14.4	33.3	-24.2
	その他	175	4	97	200	3	187	-1	-46	-13.1	33.3	-24.6
	計	258	8	194	297	6	215	-57	-38	-18.6	66.6	-24.4
構成率(%)	51.4	33.3	48.6	50.4	30.0	47.8						
交差点付近	32	1	24	27	1	24	5	0	0	18.5	0.0	-11.5
カーブ	4	1	5	28	2	27	-24	-1	-22	-85.7	-50.0	-81.5
直線等	208	6	120	237	5	153	-29	1	-33	-12.2	20.0	-21.6

- 交差点での発生件数が高齢者事故の約5割(51.4%)を占めている。

(4) 事故類型別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
高齢者事故	502	12	290	589	10	391	-87	2	-101	-14.8	20.0	-25.8
人対車	対・背面中	14	1	10	13	12	1	1	-2	7.7		-16.7
	横断中	38	1	32	53	43	-15	-5	-11	-28.3	-83.3	-25.6
	その他	32	1	20	29	17	3	1	3	10.3		17.6
	計	84	3	62	95	72	-11	-3	-10	-11.6	-50.0	-13.9
自転車対車	出合頭	38	1	21	52	33	-14	0	-12	-26.9		-36.4
	右左折時	37	1	19	31	18	6	0	1	19.4		5.6
	その他	23	1	17	19	14	4	1	3	21.1		21.4
	計	98	3	57	102	65	-4	2	-8	-3.9		-12.3
車両相互	正面衝突	13	3	9	20	19	-7	1	-10	-35.0	50.0	-52.6
	追突	100	1	58	102	76	-2	0	-18	-2.0		-23.7
	出合頭	101	2	58	136	86	-35	2	-28	-25.7		-32.6
	右折時	35	0	14	36	18	-1	0	-4	-2.8		-22.2
	左折時	12	0	2	15	4	-3	0	-2	-20.0		-50.0
	その他	46	0	20	65	32	-19	0	-12	-29.2		-37.5
計	307	5	161	374	2	235	-67	3	-74	-17.9	150.0	-31.5
車両単独、列車	13	3	10	18	2	19	-5	1	-9	-27.8	50.0	-47.4

- 事故類型別の発生件数は、車両相互の出合頭が最も多い。

(5) 高齢者の原因別（1当、2当の計）発生件数ワースト順位

- ・ ワースト 1位 交差点安全進行 100件（前年比 -10件）
- ・ ワースト 2位 安全不確認 87件（前年比 -15件）
- ・ ワースト 3位 前方不注意 73件（前年比 -9件）
- ・ ワースト 4位 動静不注意 40件（前年比 6件）
- ・ ワースト 5位 一時不停止 36件（前年比 -8件）

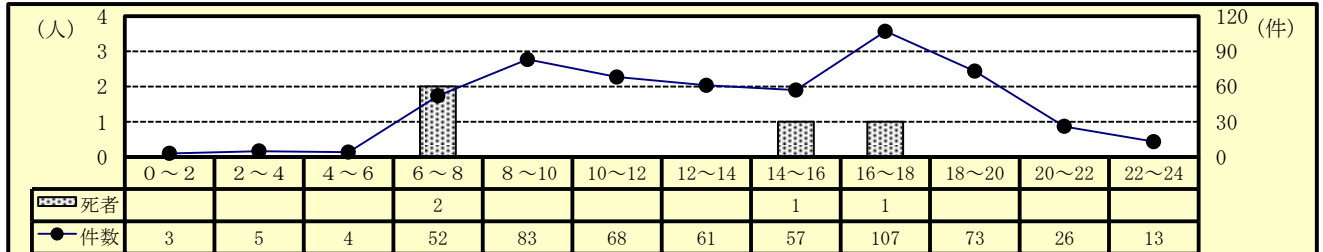
4 交差点事故（令和元年5月末）

(1) 全事故に占める交差点事故

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,202	15	1,353	1,532	19	1,806	-330	-4	-453	-21.5	-21.1	-25.1
交差点	信号	198		221	4	267	-43	-4	-46	-17.8	-100.0	-17.2
	その他	354	4	377	463	502	-109	-2	-125	-23.5	-33.3	-24.9
	計	552	4	598	704	769	-152	-6	-171	-21.6	-60.0	-22.2
構成率(%)	45.9	26.7	44.2	46.0	52.6	42.6						

○ 交差点の事故は、件数、死者数及び傷者数の全てが減少している。

(2) 時間別発生状況



○ 交差点事故は、夕（16時～18時）に最も多く発生している。

○ 死者数は、朝（6時～8時）に最も多い。

(3) 事故類型別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
交差点事故	552	4	598	704	10	769	-152	-6	-171	-21.6	-60.0	-22.2
人対車	対・背面中横断	2	1	1	2	2		1	-1			-50.0
	横断	43		44	49	48	-6	-5	-4	-12.2	-100.0	-8.3
	その他	12		12	12	12						
	計	57	1	57	63	5	62	-6	-4	-5	-9.5	-80.0
自転車対車	出合頭	87		89	112	114	-25	-1	-25	-22.3	-100.0	-21.9
	右折時	46		46	45	46	1			2.2		
	左折時	16		16	13	12	3	-1	4	23.1	-100.0	33.3
	その他	16		16	13	12	3	-1	4	23.1	-100.0	33.3
計	149		151	170	2	172	-21	-2	-21	-12.4	-100.0	-12.2
車両相互	正面衝突	5		5			5		5			
	追突	42		50	50	62	-8		-12	-16.0		-19.4
	出合頭	192	2	221	262	307	-70	1	-86	-26.7	100.0	-28.0
	右折時	54		60	85	91	-31	-1	-31	-36.5	-100.0	-34.1
	左折時	26		26	31	31	-5		-5	-16.1		-16.1
	その他	21		23	32	34	-11		-11	-34.4		-32.4
計	340	2	385	460	2	525	-120		-140	-26.1		-26.7
車両単独	6	1	5	11	1	10	-5		-5	-45.5		-50.0

○ 車両相互の出合頭が34.8%と最も多く、次いで自転車対車の出合頭事故が15.8%の順に多い。

(4) 各種事故別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
交差点事故	1,098	4	598	1,397	10	769	-299	-6	-171	-21.4	-60.0	-22.2
高齢者	300	4	141	348	3	187	-48	1	-46	-13.8	33.3	-24.6
高齢トライパー	234	3	65	266		94	-32	3	-29	-12.0		-30.9
若年者	153		106	183	2	114	-30	-2	-8	-16.4	-100.0	-7.0
若年トライパー	114		62	138	2	66	-24	-2	-4	-17.4	-100.0	-6.1

○ 交差点死者は、全て高齢者が占めている。

(5) 原因別（1当、2当の計）発生件数ワースト順位

- ・ ワースト 1位 交差点安全進行 378件（前年比 -80件）
- ・ ワースト 2位 安全不確認 104件（前年比 -30件）
- ・ ワースト 2位 一時不停止 104件（前年比 -31件）
- ・ ワースト 4位 徐行 76件（前年比 -57件）
- ・ ワースト 5位 動静不注視 64件（前年比 -8件）

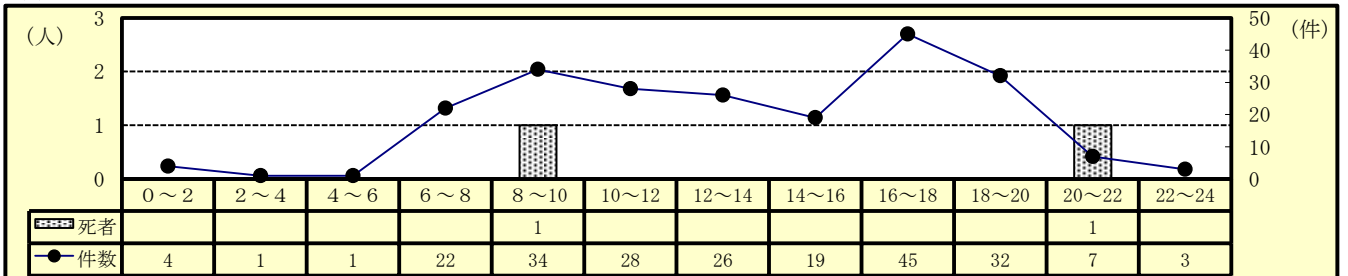
5 自転車乗用中の事故（令和元年5月末）

(1) 全事故に占める自転車乗用中の事故

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,202	15	1,353	1,532	19	1,806	-330	-4	-453	-21.5	-21.1	-25.1
自転車乗用中	222	2	216	245	2	235	-23		-19	-9.4		-8.1
構成率(%)	18.5	13.3	16.0	16.0	10.5	13.0						

○ 自転車乗用中の事故は、死者数は前年と比べ同数、件数及び傷者数はともに減少している。

(2) 時間別発生状況



○ 発生件数は、夕（16時～18時）の時間帯に最も多い。

(3) 道路形状別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
自転車乗用中	222	2	216	245	2	235	-23		-19	-9.4		-8.1
交差点	信号	44		44	2	48	-5	-2	-4	-10.2	-100.0	-8.3
	その他	107		106		121	-14		-15	-11.6		-12.4
	計	151		150	2	169	-19	-2	-19	-11.2	-100.0	-11.2
構成率(%)	68.0		69.4	69.4	100.0	71.9						
交差点付近	7		7	1		1	6		6	600.0		600.0
カーブ	5		5	5		4			1			25.0
直線等	59	2	54	69		61	-10	2	-7	-14.5		-11.5

○ 自転車乗用中の事故は、交差点で約7割（68.0%）発生している。

(4) 事故類型別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
自転車乗用中	222	2	216	245	2	235	-23		-19	-9.4		-8.1
人対車両	3			7			-4			-57.1		
自転車対車両	出合頭	99		99	1	126	-28	-1	-27	-22.0	-100.0	-21.4
	右左折	61		60		56	5		4	8.9		7.1
	その他	52	1	50	53	50	-1			-1.9		
	計	212	1	209	236	2	232	-24	-1	-23	-10.2	-50.0
車両単独等	7	1	7	2		3	5	1	4	250.0		133.3

○ 自転車乗用中の事故のうち、出合頭が約4割（44.6%）を占めている。

(5) 当事者別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
自転車乗用中	223	2	216	254	2	235	-31		-19	-12.2		-8.1
子供	幼児	1		1			1		1			
	小学生	11		10	12	13	-1		-3	-8.3		-23.1
	中学生	15		15	19	17	-4		-2	-21.1		-11.8
	計	27		26	31	30	-4		-4	-12.9		-13.3
高校生	29		30	39		35	-10		-5	-25.6		-14.3
高齢者	60	2	58	69		65	-9	2	-7	-13.0		-10.8
その他	107		102	115	2	105	-8	-2	-3	-7.0	-100.0	-2.9

注 当事者数は、第1当事者と第2当事者の合計。

○ 自転車乗用中の死者は、全て高齢者が占めている。

(6) 自転車乗用中の原因別（1当、2当の計）発生件数ワースト順位

ワースト 1位	交差点安全進行	58件（前年比 ±0件）
ワースト 2位	動静不注視	31件（前年比 8件）
ワースト 3位	安全不確認	28件（前年比 -10件）
ワースト 4位	一時不停止	12件（前年比 -9件）
ワースト 5位	徐行	7件（前年比 -2件）
ワースト 5位	前方不注意	7件（前年比 -3件）

6 飲酒事故（1当関与）（令和元年5月末）

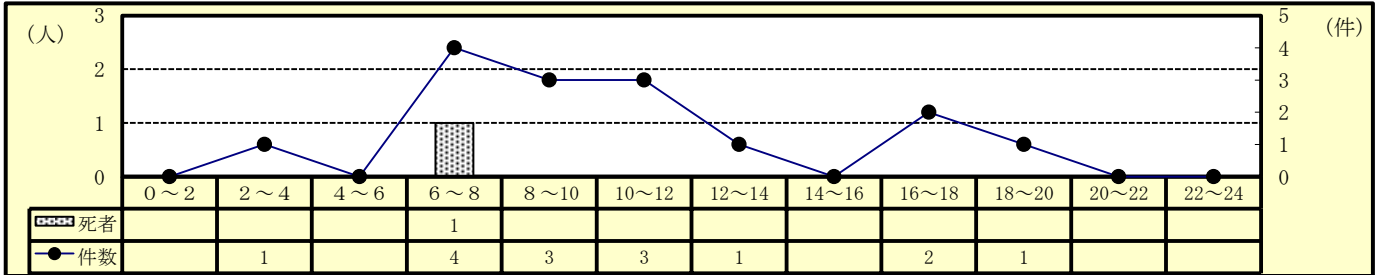
(1) 全事故に占める飲酒事故

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,202	15	1,353	1,532	19	1,806	-330	-4	-453	-21.5	-21.1	-25.1
飲酒事故	15	1	14	24	2	29	-9	-1	-15	-37.5	-50.0	-51.7
構成率(%)	1.2	6.7	1.0	1.6	10.5	1.6						

注 飲酒事故は1当が原付以上、かつ飲酒ありの事故による全死傷者数。（以下同じ）

○ 飲酒事故は、件数、死者数及び傷者数の全てが減少している。

(2) 時間別発生状況



○ 発生件数は、朝（6時～8時）及び夕（16時～18時）の時間帯に多く発生している。

(3) 道路形状別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
飲酒事故	15	1	14	24	2	29	-9	-1	-15	-37.5	-50.0	-51.7
交差点	信号	3	0	4	1	3	-1	-1	0	-25.0	-100.0	0
	その他	1	0	3	0	3	-2	0	-2	-66.7	0	-66.7
計	4	0	4	7	1	6	-3	-1	-2	-42.9	-100.0	-33.3
構成率(%)	26.7		28.6	29.2		20.7						
交差点付近	2	0	2	1	0	1	1	0	1	100.0	0	100.0
カーブ	2	0	2	1	0	1	1	0	1	100.0	0	100.0
直線等	7	1	6	15	1	21	-8	-1	-15	-53.3	-100.0	-71.4

○ 交差点で約3割（26.7%）発生している。

(4) 事故類型別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
飲酒事故	15	1	14	24	2	29	-9	-1	-15	-37.5	-50.0	-51.7
人対車両	1	1	0	4	1	3	-3	0	-3	-75.0	0	-100.0
自転車対車両	0	0	0	1	0	1	-1	0	-1	-100.0	0	-100.0
車両相互	正面衝突	3	0	3	1	2	0	0	1	200.0	0	50.0
	追突	3	0	3	7	11	-4	0	-8	-57.1	0	-72.7
	出合頭	2	0	2	3	3	-1	0	-1	-33.3	0	-33.3
	右左折	3	0	3	3	3	0	0	0	0	0	0
	その他	2	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0
計	13	0	13	14	19	19	-1	0	-6	-7.1	0	-31.6
車両単独等	1	0	1	5	1	6	-4	-1	-5	-80.0	-100.0	-83.3

○ 正面衝突と追突で、4割を占めている。

(5) 当事者別発生状況

区分	令和元年			平成30年			増減数			増減率(%)		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
飲酒事故	15	1	14	24	2	29	-9	-1	-15	-37.5	-50.0	-51.7
高齢ドライバー	0	0	0	3	1	3	-3	-1	-3	-100.0	-100.0	-100.0
若年ドライバー	2	0	2	6	1	7	-4	-1	-5	-66.7	-100.0	-71.4
初心ドライバー	2	0	2	2	0	3	0	0	-1	0	0	-33.3
ミニバイク	0	0	0	1	0	1	-1	0	-1	-100.0	0	-100.0
自動二輪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業用貨物車	4	0	4	1	0	1	3	0	3	300.0	0	300.0

注 当事者数は、第1当事者と第2当事者の合計。

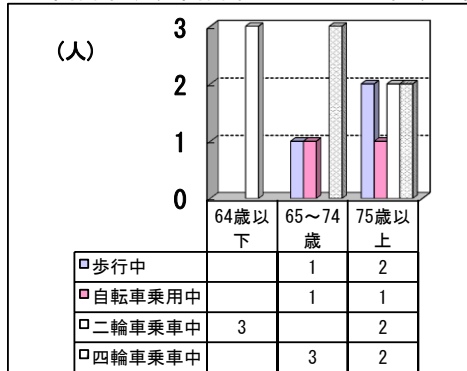
7 交通死亡事故の概況（令和元年5月末）

(1) 発生状況

- 発生件数 15件(前年19件、-4件)(5年平均28.4件)
- 死者数 15人(前年19人、-4人)(5年平均28.4人)

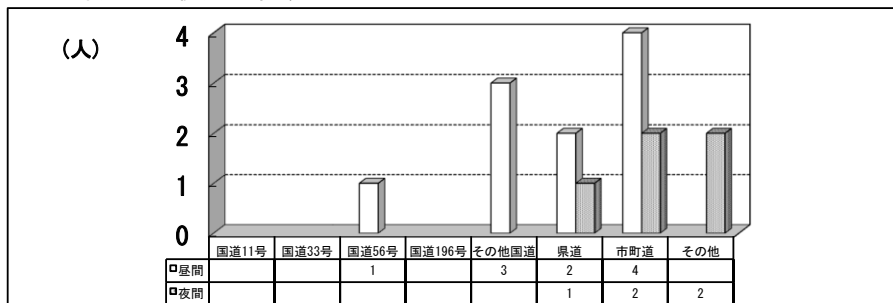
(2) 交通死亡事故の主な特徴

ア 高齢者、非高齢者の状態別死者数（高齢死者数12人 前年比+2人）
（構成率80.0%）



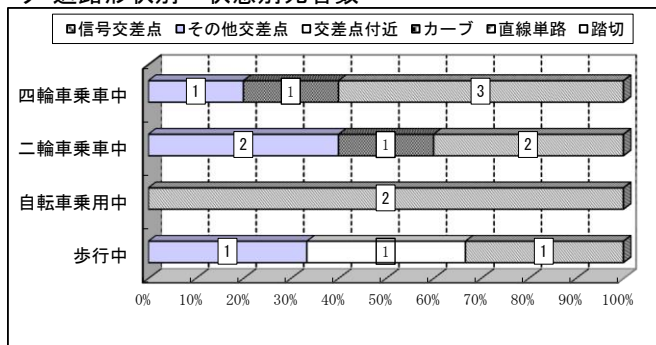
- 65～74歳の高齢死者数 5人（前年比+1人）
- 75歳以上の高齢死者数 7人（前年比+1人）

イ 道路別・昼夜別死者数



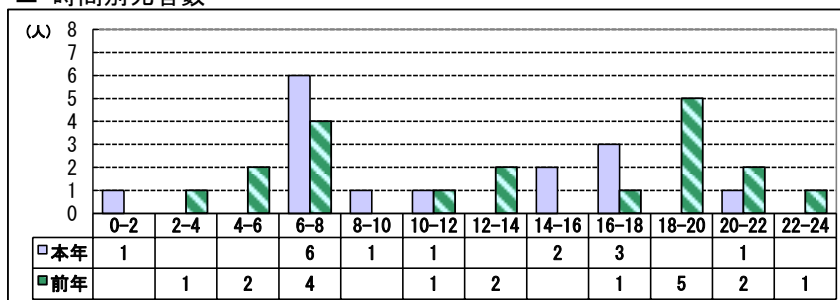
- 昼間の市町道及び其他国道で多く発生している。
- 夜間の市町道及び其他道路で多く発生している。

ウ 道路形状別・状態別死者数



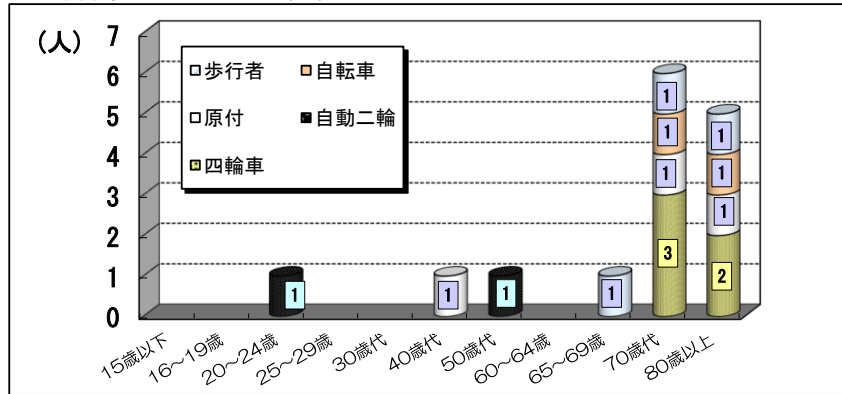
- 四輪車乗車中は、直線単路で多く発生している。
- 二輪車乗車中は、其他交差点及び直線単路で多く発生している。
- 自転車乗用中は、直線単路で発生している。
- 歩行中は、其他交差点、交差点付近及び直線単路で発生している。

エ 時間別死者数



- 時間別では、6時～8時の時間帯に最も多く発生している。

オ 年齢層別・状態別死者数



- 高齢者の死者12人は、四輪車5人、原付2人、自転車2人及び歩行者3人である。
- 高齢者以外の死者は、自動二輪2人及び原付1人である。

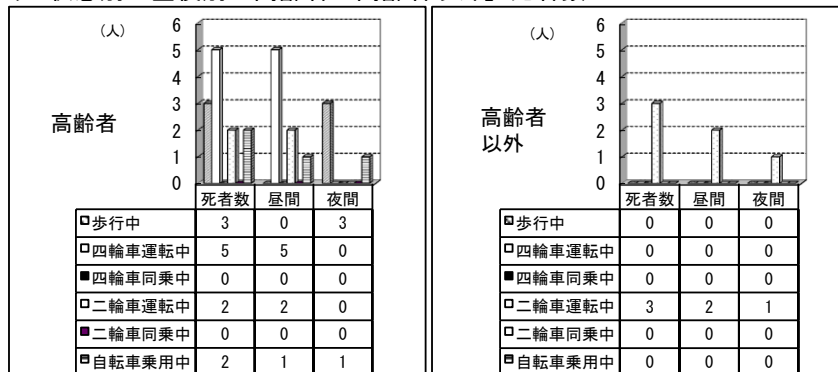
カ 歩行中死者の特徴 (令和元年5月末及び平成30年中)

- 【令和元年5月末】
- ・歩行中死者3人のうち、夜間歩行中は3人で、5人の減少
 - ・歩行中死者3人のうち、横断中は1人で、8人の減少
 - ・横断中1人のうち、横断歩道横断中は0人で、1人の減少
 - ・横断歩道付近横断中0人
 - ・横断中1人のうち、右から左は0人で、左から右は1人
 - ・夜間歩行中3人のうち、横断中は1人で、7人の減少
 - ・夜間横断中1人のうち、右から左は0人で、左から右は1人
 - ・夜間歩行中3人のうち、反射材有りは0人
 - ・歩行中3人のうち、運転免許有りは1人で、無しは2人
- 【平成30年中】
- ・歩行中死者28人のうち、夜間歩行中は21人で、3人の増加
 - ・歩行中死者28人のうち、横断中は22人で、1人の増加
 - ・横断中22人のうち、横断歩道横断中は6人で、前年と同数
 - ・横断歩道横断中6人のうち、信号機設置場所は1人
 - ・横断中22人のうち、右から左は16人で、左から右は6人
 - ・横断歩道横断中6人のうち、右から左は4人で、左から右は2人
 - ・夜間歩行中21人のうち、横断中は18人で、2人の増加
 - ・夜間横断中18人のうち、右から左は15人で、左から右は3人
 - ・夜間歩行中21人のうち、反射材有りは2人(2人とも手押し車に装着)
 - ・歩行中28人のうち、運転免許有りは12人で、無しは16人

キ 自宅からの距離別・自転車乗用中と歩行中の死者数

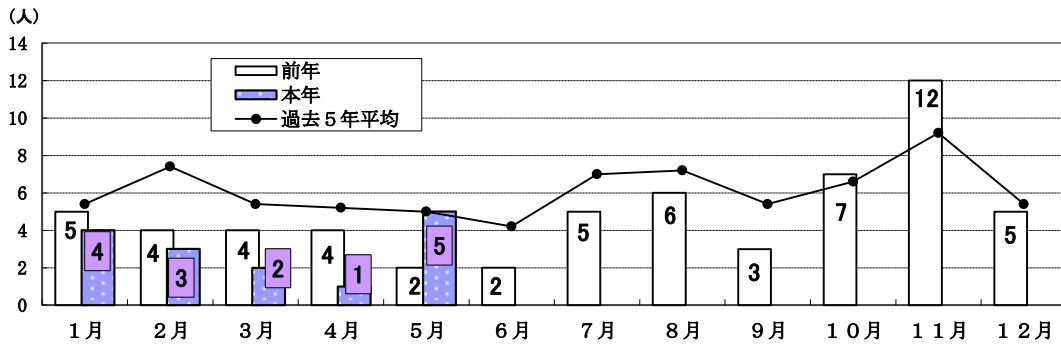


ク 状態別・昼夜別「高齢者と高齢者以外」死者数



- ケ 死者の反射材着用状況、自転車乗用中のヘルメット着用状況
- 夜間の歩行中死者の反射材着用対象者3人とも、反射材を着用していない。

(3) 月別・署（隊）別・方面別死者数



署（隊）別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
四 国 中 央	本 年													
	(同期比-4)前 年		1	1	2			1		1		1		7
新 居 浜	本 年													
	(同期比-1)前 年		1								1	3		5
西 条	本 年	1												1
	(同期比±0)前 年		1							1		1		3
西 条 西	本 年													
	(同期比-2)前 年	1		1								3		5
今 治	本 年		2			1								3
	(同期比±0)前 年	1		1		1		1		1	3	1	2	11
伯 方	本 年		1											1
	(同期比+1)前 年													
松 山 東	本 年				1	1								2
	(同期比±0)前 年	1			1			1			1	1		5
松 山 西	本 年	1		1										2
	(同期比±0)前 年			1		1	1	2	1		1		2	9
松 山 南	本 年	2												2
	(同期比±0)前 年	1			1				2					4
久 万 高 原	本 年													
	(同期比±0)前 年													
伊 予	本 年			1		1								2
	(同期比+2)前 年								1			1		2
大 洲	本 年													
	(同期比±0)前 年													
八 幡 浜	本 年					1								1
	(同期比+1)前 年													
西 予	本 年													
	(同期比±0)前 年													
宇 和 島	本 年													
	(同期比-2)前 年	1	1				1		1		1	1	1	7
愛 南	本 年													
	(同期比±0)前 年								1					1
高 速	本 年					1								1
	(同期比+1)前 年													
計	本 年	4	3	2	1	5								15
	(同期比-4)前 年	5	4	4	4	2	2	5	6	3	7	12	5	59
東 予 方 面	本 年	1	3			1								5
	(同期比-6)前 年	2	3	3	2	1		2		3	4	9	2	31
中 予 方 面	本 年	3		2	1	2								8
	(同期比+2)前 年	2		1	2	1	1	3	4		2	2	2	20
南 予 方 面	本 年					1								1
	(同期比-1)前 年	1	1				1		2		1	1	1	8

注 死者数は、計上月にて掲載。

(4) 交通死亡事故発生場所等一覧表

件数	死者数	発生場所・日時 天候 署名・死者数	路線・道路形 事故類型・地	当事者種別	性別 年齢	被害 程度	方向
1	1	松山市小川甲110番地10 1月05日(土) 6時10分頃 <夜夜> 曇 松山西署①	一般県道 交差点付近・平坦 人对車両 市街地その他	軽四貨物(事業用)	男性 38歳	なし	
				歩行者	男性 90歳	死亡 (頭部)	
2	2	松山市水泥町400番地3 1月06日(日) 7時51分頃 <昼明> 晴 松山南署①	市道 交差点その他・平坦 車両相互 非市街地	原付1種	男性 90歳	死亡 (胸部)	
				普通乗用(自家用)	男性 62歳	なし	
3	3	今治市菊間町池原1997番地2 1月11日(金) 14時30分頃 <昼昼> 晴 今治署②	市道 直線単路・平坦 車両単独 非市街地	普通貨物(自家用)	男性 74歳	死亡 (窒息)	
4	4	松山市北久米町667番地1 1月18日(金) 6時25分頃 <夜明> 晴 松山南署②	市道 交差点その他・平坦 人对車両 非市街地	軽四乗用(自家用)	男性 46歳	なし	
				歩行者	男性 79歳	死亡 (頭部)	
5	5	西条市玉津265番地5 1月29日(火) 20時10分頃 <夜夜> 晴 西条署①	農道 直線単路・平坦 車両単独 非市街地	自転車	男性 71歳	死亡 (溺死)	
6	6	今治市蒼社町2丁目3番21号 2月01日(金) 6時21分頃 <夜明> 雨 今治署①	市道 直線単路・平坦 人对車両 市街地その他	普通乗用(自家用)	男性 46歳	なし	
				歩行者	男性 66歳	死亡 (背部)	
7	7	今治市伯方町有津甲1849番地4 2月10日(日) 10時16分頃 <昼昼> 曇 伯方署①	国道317号 右カーブ・上り 車両単独 市街地その他	原付2種	男性 50歳	死亡 (脚部)	
8	8	松山市北吉田町1293番地1 3月11日(月) 7時33分頃 <昼昼> 曇 松山西署②	主要県道 直線単路・平坦 車両相互 非市街地	原付1種	男性 49歳	死亡 (腰部)	
				大型貨物(事業用)	男性 43歳	なし	
9	9	伊予市双海町上灘岡構和橋 3月21日(木) 16時00分頃 <昼昼> 晴 伊予署①	林道 交差点その他・平坦 車両単独 非市街地	中型貨物(自家用)	男性 70歳	死亡 (胸部)	
10	10	松山市米野町水ヶ峠トンネル内南杭口960m 4月05日(金) 17時02分頃 <昼昼> 晴 松山東署①	国道317号 直線単路・平坦 車両相互 非市街地	軽四貨物(自家用)	男性 85歳	死亡 (胸部)	
				普通貨物(自家用)	男性 39歳	軽傷 (腹部)	
11	11	八幡浜市保内町磯崎2番耕地8番地 5月05日(日) 7時50分頃 <昼昼> 晴 八幡浜署①	国道378号 左カーブ・下り 車両相互 非市街地	軽四乗用(自家用)	男性 72歳	死亡 (胸部)	
				中型貨物(事業用)	男性 57歳	なし	
12	12	松山市下伊台町457番地1 5月05日(日) 15時25分頃 <昼昼> 晴 松山東署②	一般県道 交差点その他・平坦 車両相互 非市街地	原付1種	女性 78歳	死亡 (腕部)	
				小型二輪	男性 46歳	軽傷 (腕部)	
13	13	伊予郡松前町大字上高柳586番地1 5月08日(水) 8時17分頃 <昼昼> 晴 伊予署②	国道56号 橋・平坦 車両相互 非市街地	大型貨物(事業用)	男性 65歳	なし	
				自転車	女性 86歳	死亡 (頭部)	
14	14	今治市郷桜井3丁目10番50号 5月23日(木) 16時03分頃 <昼昼> 晴 今治署③	市道 直線単路・平坦 車両相互 市街地その他	軽四乗用(自家用)	女性 66歳	重傷 (腰部)	
				普通乗用(自家用)	女性 81歳	死亡 (全損)	
15	15	今治市矢田西瀬戸自動車道上り線58.9+000m 5月27日(月) 0時50分頃 <夜夜> 晴 高速隊①	西瀬戸自動車道上り 直線単路・平坦 車両相互 多重衝突 非市街地	軽二輪	男性 22歳	死亡 (頭部)	
				中型貨物(事業用)	男性 43歳	軽傷 (脚部)	
				普通乗用(自家用)	男性 34歳	なし	
				普通乗用(自家用)	女性 23歳	なし	
				中型貨物(事業用)	男性 59歳	なし	

(5) 各署別事故類型別死者数一覧

5月末

署別	全死者数	各種事故							道路別					道路形状				昼夜		状態別							
		高年齢者	若年者	子供	男性	女性	ミニバイク	自動二輪	国道	県道	市町道	高速道	その他	交差点	交差点付近	力	直線単路	踏切	昼間	夜間	歩行中	四輪車運転中	四輪車同乗中	二輪車運転中	二輪車同乗中	自転車乗用中	
四国中央	本年	4	2			3	1		3	1				2		1	1		1	3	3	1					
	前年	4	2			3	1		3	1				2		1	1		1	3	3	1					
新居浜	本年	1				1			1				1						1							1	
	前年	1				1			1				1						1							1	
西条	本年	1	1			1						1				1			1							1	
	前年	1	1			1						1				1			1							1	
西条西	本年	2	1	1		2		1	1			1	1			1		1	1		1		1				
	前年	2	1	1		2		1	1			1	1			1		1	1		1		1				
今治	本年	3	3			2	1				3					3		2	1	1	1	2					
	前年	3	2			1	2		1	1		1				1	2	2	1	1	1	2					
伯方	本年	1				1			1	1						1			1						1		
	前年	1				1			1	1						1			1						1		
松山東	本年	2	2			1	1	1	1	1			1			1		2			1		1			1	
	前年	2	1			2			1	1			2					2		2	1		1			1	
松山西	本年	2	1			2		1			2			1		1		1	1	1	1				1		
	前年	2	1			2		1			2			1		1		1	1	1	1				1		
松山南	本年	2	2			2		1		1	2		2					1	1	1	1				1		
	前年	2	2			1	1	1		1	2		2					1	1	1	1				1		
久万高原	本年																										
	前年																										
伊予	本年	2	2			1	1		1	1			1			1		2			1					1	
	前年	2	2			1	1		1	1			1			1		2			1					1	
大洲	本年																										
	前年																										
八幡浜	本年	1	1			1			1							1		1			1						
	前年	1	1			1			1							1		1			1						
西予	本年																										
	前年																										
宇和島	本年	2	1				2		1	1			1			1		2	2								
	前年	2	1				2		1	1			1			1		2	2								
愛南	本年																										
	前年																										
高速	本年	1		1		1			1				1			1			1						1		
	前年	1		1		1			1				1			1			1						1		
計	本年	15	12	1		12	3	3	2	4	3	6		2	4	1	2	8		10	5	3	5		5	2	
	前年	19	10	2		11	8	2	1	7	6	3		3	10		2	7		6	13	9	5		3	2	
増減数	本年	-4	2	-1		1	-5	1	1	-3	-3	3		-1	-6	1		1		4	-8	-6			2		
	前年	4	2			3	1		3	1				2		1	1		1	3	1						

8 市町別・人口10万人当たり事故率等（令和元年5月末）

(1) 全事故

区分	全事故						人口10万人当たり事故率						県内人口
	件数	順位	死者数	順位	傷者数	順位	件数	順位	死者数	順位	傷者数	順位	
四国中央市	62	5	0	7	68	5	70.4	8	0.0	7	77.2	8	88,096
新居浜市	131	3	0	7	155	3	108.8	1	0.0	7	128.8	1	120,351
西条市	114	4	1	3	127	4	103.4	2	0.9	6	115.2	2	110,236
今治市	146	2	5	2	170	2	90.6	5	3.1	2	105.5	4	161,094
上島町	0	19	0	7	0	19	0.0	19	0.0	7	0.0	19	6,965
松山市	526	1	6	1	586	1	102.5	3	1.2	5	114.2	3	513,207
東温市	31	7	0	7	35	7	92.4	4	0.0	7	104.3	5	33,546
砥部町	19	10	0	7	21	10	89.3	6	0.0	7	98.7	6	21,271
久万高原町	5	17	0	7	5	17	58.9	10	0.0	7	58.9	11	8,495
伊予市	18	11	1	3	21	10	48.2	14	2.7	4	56.2	13	37,346
松前町	24	9	1	3	24	9	77.8	7	3.2	1	77.8	7	30,843
内子町	7	15	0	7	9	14	41.7	15	0.0	7	53.6	14	16,791
大洲市	26	8	0	7	29	8	59.2	9	0.0	7	66.0	10	43,924
八幡浜市	17	12	1	3	16	13	49.8	13	2.9	3	46.9	15	34,137
伊方町	2	18	0	7	2	18	20.9	18	0.0	7	20.9	18	9,553
西予市	15	13	0	7	18	12	39.0	16	0.0	7	46.8	16	38,426
宇和島市	45	6	0	7	53	6	58.8	11	0.0	7	69.2	9	76,544
鬼北町	6	16	0	7	6	16	57.0	12	0.0	7	57.0	12	10,527
松野町	0	19	0	7	0	19	0.0	19	0.0	7	0.0	19	4,025
愛南町	8	14	0	7	8	15	36.8	17	0.0	7	36.8	17	21,756
合計	1,202		15		1,353		86.7		1.1		97.5		1,387,133

(2) 高齢者事故

区分	高齢者事故						高齢者人口1万人当たり事故率						高齢者人口
	件数	順位	死者数	順位	傷者数	順位	件数	順位	死者数	順位	傷者数	順位	
四国中央市	26	5	0	7	16	5	9.5	8	0.0	7	5.8	6	27,412
新居浜市	56	4	0	7	37	3	14.7	2	0.0	7	9.7	2	38,030
西条市	57	3	1	3	34	4	16.6	1	0.3	6	9.9	1	34,401
今治市	76	2	3	2	51	2	13.8	3	0.5	4	9.3	3	54,876
上島町	0	18	0	7	0	18	0.0	18	0.0	7	0.0	18	3,155
松山市	189	1	5	1	97	1	13.7	4	0.4	5	7.0	4	138,451
東温市	13	7	0	7	6	10	13.0	6	0.0	7	6.0	5	9,964
砥部町	9	11	0	7	3	12	13.5	5	0.0	7	4.5	9	6,674
久万高原町	2	16	0	7	1	16	5.0	13	0.0	7	2.5	15	3,994
伊予市	4	13	1	3	2	14	3.3	16	0.8	2	1.6	16	12,144
松前町	11	8	1	3	3	12	11.9	7	1.1	1	3.3	14	9,209
内子町	1	17	0	7	1	16	1.5	17	0.0	7	1.5	17	6,499
大洲市	10	10	0	7	7	7	6.6	11	0.0	7	4.6	8	15,237
八幡浜市	11	8	1	3	7	7	8.3	9	0.8	3	5.3	7	13,251
伊方町	0	18	0	7	0	18	0.0	18	0.0	7	0.0	18	4,344
西予市	8	12	0	7	7	7	5.0	14	0.0	7	4.3	12	16,125
宇和島市	22	6	0	7	12	6	7.6	10	0.0	7	4.2	13	28,839
鬼北町	3	15	0	7	2	14	6.5	12	0.0	7	4.4	11	4,591
松野町	0	18	0	7	0	18	0.0	18	0.0	7	0.0	18	1,806
愛南町	4	13	0	7	4	11	4.4	15	0.0	7	4.4	10	9,047
合計	502		12		290		11.5		0.3		6.6		438,049

注1 「県内人口」、「高齢者人口」は平成30年4月1日現在：長寿介護課資料

9 昼夜別の交通事故発生状況及び特徴（令和元年5月末）

(1) 発生状況

区分	発生件数			死者数			傷者数			
	令和元年	平成30年	増減数	令和元年	平成30年	増減数	令和元年	平成30年	増減数	
昼間	明	43	66	-23	1	2	-1	45	70	-25
	昼	749	966	-217	9	4	5	863	1,146	-283
	暮	84	110	-26				93	133	-40
	計	876	1,142	-266	10	6	4	1,001	1,349	-348
夜間	暮	103	151	-48		2	-2	111	191	-80
	夜	199	214	-15	3	9	-6	218	242	-24
	明	24	25	-1	2	2		23	24	-1
	計	326	390	-64	5	13	-8	352	457	-105
合計	1,202	1,532	-330	15	19	-4	1,353	1,806	-453	

○ 死者数は、昼間10人で、前年と比べ4人増加している。

(2) 道路形状別発生状況

区分	昼間				夜間				
	件数		死者数		件数		死者数		
	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	
交差点	信号	140	152			58	89		4
	その他	274	386	3	2	80	77	1	4
	計	414	538	3	2	138	166	1	8
	構成率（％）	75.0	79.6	2.1	1.4	25.0	23.6	25.0	80.0
交差点付近		55	74			28	30	1	
力一		24	45	2	1	9	19		1
直線等		383	485	5	3	151	175	3	4
合計		876	1,142	10	6	326	390	5	13

○ 道路形状別では、昼間の直線等で多く発生している。

(3) 事故類型別発生状況

区分	昼間				夜間				
	件数		死者数		件数		死者数		
	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	
人対車	対・背面中	13	7			21	14	1	
	横断中	32	45		1	35	35	1	8
	その他	38	37			17	19	1	
	計	83	89		1	73	68	3	8
自転車対車両		162	200	1		50	37		2
車両相互	正面衝突	26	30	3	1	8	15	1	1
	追突	241	317			72	110		
	出合頭	167	235	2	1	42	54		
	右折時	51	70			28	40		1
	左折時	40	48			9	8		
	その他	79	112	1		36	42		
計	604	812	6	2	195	269	1	2	
車両単独、列車		27	41	3	3	8	16	1	1
合計		876	1,142	10	6	326	390	5	13

○ 昼間の車両相互・追突事故、夜間の人対車両が多く発生している。

(4) 各種事故の発生状況

区分	昼間				夜間				
	当事者数		死者数		当事者数		死者数		
	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	
子供	幼児	4	2						
	小学生	13	23			4	1		
	中学生	11	16			6	5		
	小計	28	41			10	6		
高校生	23	35			9	10			
高齢者	473	575	8	4	99	106	4	6	
高齢ドライバー	385	466	7	3	63	71		1	
若年者	190	254			124	132	1	2	
若年ドライバー	149	202			102	116	1	2	
ミニバイク	151	234	3	2	61	69			
自動二輪	60	93	1		41	39	1	1	

○ 昼間で高齢者の死者が最も多い。

10-1 警察署別・市町別死亡事故ゼロ記録(全死者)

(令和1年5月31日現在)

(1)警察署・隊別

署(隊)	最終事故	ゼロ日数	発生市町名
久万高原	2017/07/24	676	久万高原町
大洲	2017/11/21	556	内子町
西予	2017/12/02	545	西予市
愛南	2018/08/31	273	愛南町
四国中央	2018/11/11	201	四国中央市
新居浜	2018/11/21	191	新居浜市
西条西	2018/11/30	182	西条市
宇和島	2018/12/31	151	宇和島市
松山南	2019/01/18	133	松山市
西条	2019/01/29	122	西条市
伯方	2019/02/10	110	今治市
松山西	2019/03/11	81	松山市
松山東	2019/05/05	26	松山市
八幡浜	2019/05/05	26	八幡浜市
伊予	2019/05/08	23	松前町
今治	2019/05/23	8	今治市
高速隊	2019/05/27	4	今治市

(2)市町別(高速道除く)

市町名	最終事故	ゼロ日数	市町名	最終事故	ゼロ日数
松野町	2015/08/21	1,379	愛南町	2018/08/31	273
伊方町	2016/03/29	1,158	四国中央市	2018/11/11	201
久万高原町	2017/07/24	676	新居浜市	2018/11/21	191
上島町	2017/10/03	605	宇和島市	2018/12/31	151
大洲市	2017/10/16	592	西条市	2019/01/29	122
内子町	2017/11/21	556	伊予市	2019/03/21	71
西予市	2017/12/02	545	松山市	2019/05/05	26
砥部町	2018/04/03	423	八幡浜市	2019/05/05	26
東温市	2018/08/24	280	松前町	2019/05/08	23
鬼北町	2018/08/30	274	今治市	2019/05/27	4

(3)高速道・自専道

道路	最終事故	ゼロ日数	供用開始日
大洲自専道	1999/12/20	7,102	1991/03/17
宇和島自専道	2004/06/28	5,450	1993/03/25
高速道	2017/08/03	666	1989/12/31
西瀬戸自専道	2019/05/27	4	1979/05/11

10-2 警察署別・市町別死亡事故ゼロ記録(高齢者)

(令和1年5月31日現在)

(1)警察署・隊別

署(隊)	最終事故	ゼロ日数	発生市町名
高速隊	2016/11/22	920	東温市
久万高原	2017/07/24	676	久万高原町
伯方	2017/10/03	605	上島町
大洲	2017/11/21	556	内子町
西予	2017/12/02	545	西予市
愛南	2018/08/31	273	愛南町
新居浜	2018/11/06	206	新居浜市
四国中央	2018/11/11	201	四国中央市
宇和島	2018/11/28	184	宇和島市
西条西	2018/11/30	182	西条市
松山西	2019/01/05	146	松山市
松山南	2019/01/18	133	松山市
西条	2019/01/29	122	西条市
松山東	2019/05/05	26	松山市
八幡浜	2019/05/05	26	八幡浜市
伊予	2019/05/08	23	松前町
今治	2019/05/23	8	今治市

(2)市町別(高速道除く)

市町名	最終事故	ゼロ日数	市町名	最終事故	ゼロ日数
松野町	2015/08/21	1,379	愛南町	2018/08/31	273
伊方町	2016/03/29	1,158	新居浜市	2018/11/06	206
久万高原町	2017/07/24	676	四国中央市	2018/11/11	201
上島町	2017/10/03	605	宇和島市	2018/11/28	184
大洲市	2017/10/16	592	西条市	2019/01/29	122
内子町	2017/11/21	556	伊予市	2019/03/21	71
西予市	2017/12/02	545	松山市	2019/05/05	26
砥部町	2018/04/03	423	八幡浜市	2019/05/05	26
東温市	2018/08/24	280	松前町	2019/05/08	23
鬼北町	2018/08/30	274	今治市	2019/05/23	8

(3)高速道・自専道

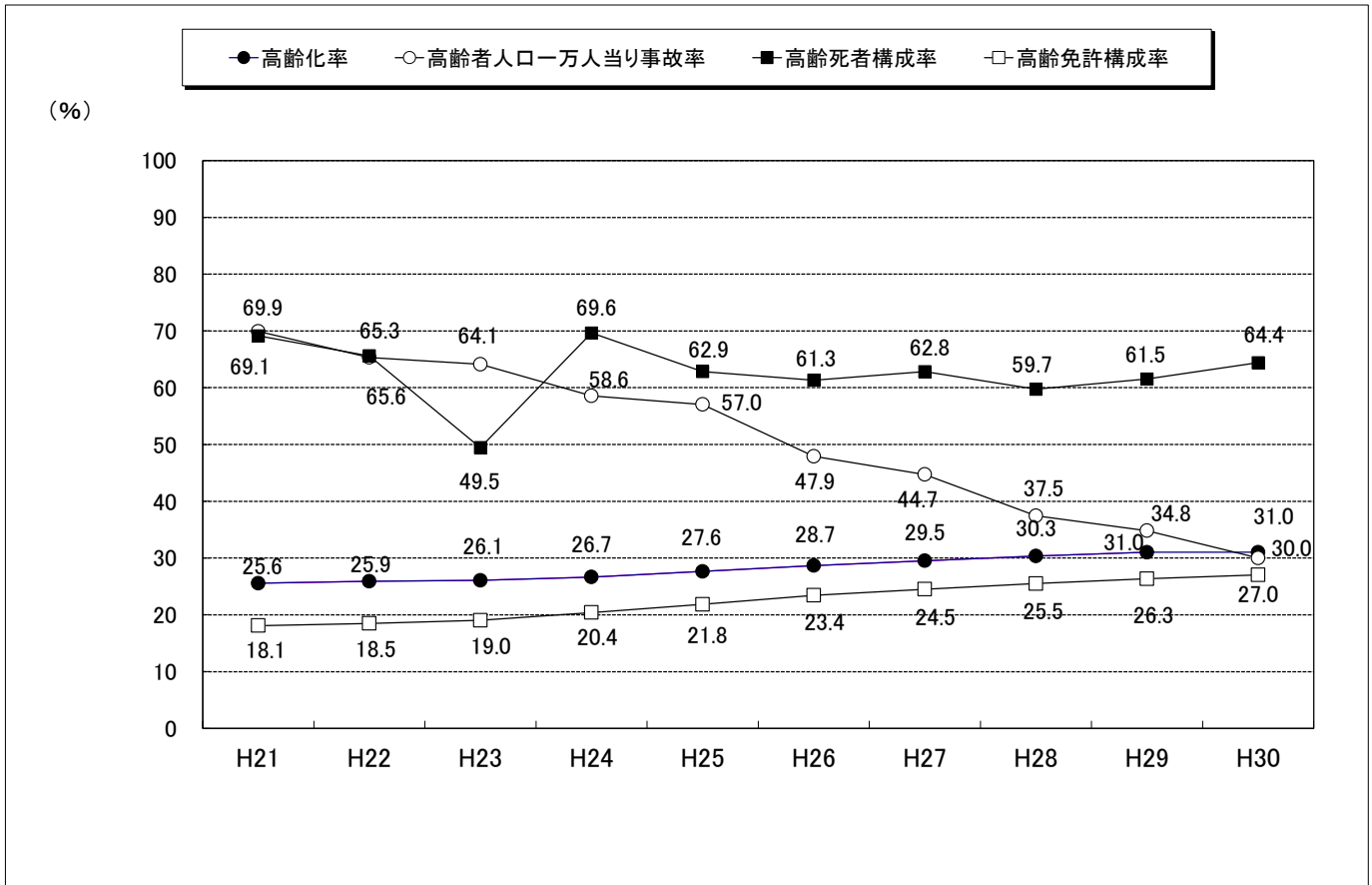
道路	最終事故	ゼロ日数	供用開始日
大洲自専道	記録なし	10,302	1991/03/17
宇和島自専道	記録なし	9,563	1993/03/25
西瀬戸自専道	2016/05/23	1,103	1979/05/11
高速道	2016/11/22	920	1989/12/31

注1 死亡事故ゼロ記録(全死者)は昭和43年1月1日から計上を始める。

注2 死亡事故ゼロ記録(高齢者)は、65歳以上を高齢者とした昭和63年1月1日から計上を始める。

注3 西瀬戸自動車道は、自歩道・バイク道を除く。

11-1 高齢者事故構成率等年別推移



区 分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1.5
総人口	1,462,743	1,464,895	1,457,280	1,447,287	1,438,612	1,428,946	1,420,283	1,410,463	1,399,453	1,399,453	1,387,133
高齢者人口	373,754	379,459	379,794	385,799	397,589	409,546	419,554	428,008	434,035	434,035	438,049
高齢化率	25.6	25.9	26.1	26.7	27.6	28.7	29.5	30.3	31.0	31.0	31.6
全事故件数	8,904	8,188	7,903	7,108	6,692	5,745	5,086	4,497	4,097	3,487	1,202
高齢者事故件数	2,613	2,479	2,435	2,259	2,268	1,962	1,876	1,603	1,511	1,301	502
高齢者事故構成率	29.3	30.3	30.8	31.8	33.9	34.2	36.9	35.6	36.9	37.3	41.8
高齢者人口一人当たり事故率	69.9	65.3	64.1	58.6	57.0	47.9	44.7	37.5	34.8	30.0	11.5
全死者数	81	64	91	56	70	75	78	77	78	59	15
高齢死者数	56	42	45	39	44	46	49	46	48	38	12
高齢死者構成率	69.1	65.6	49.5	69.6	62.9	61.3	62.8	59.7	61.5	64.4	80.0
免許総人口	940,289	939,137	938,978	939,452	941,072	939,347	935,284	931,581	927,691	922,939	921,723
高齢免許人口	170,199	173,638	178,576	191,707	205,508	220,179	229,410	237,446	244,375	249,398	251,136
高齢免許構成率	18.1	18.5	19.0	20.4	21.8	23.4	24.5	25.5	26.3	27.0	27.2
高齢ドライバー事故件数	2,074	2,012	1,960	1,832	1,822	1,602	1,519	1,311	1,369	1,066	412
高齢ドライバー事故構成率 (高齢者事故に対する)	79.4	81.2	80.5	81.1	80.3	81.7	81.0	81.8	90.6	81.9	82.1
高齢免許人口一人当たり事故率	121.9	115.9	109.8	95.6	88.7	72.8	66.2	55.2	56.0	42.7	16.4

注1 総人口、高齢者人口は、各年4月1日現在（愛媛県長寿介護課資料）
 2 高齢ドライバー事故は原付以上の高齢者で集計

11-2 高齢者人口1万人当り高齢者事故率等の市町別ワースト順位表

市町	総人口	高齢者人口	高齢化率		総免許人口	高齢免許人口	高齢免許構成率		高齢者事故件数	当高齢者人口1万人当り事故率		事故ドライバー数	万人当り免許事故率	
			率	順位			率	順位		率	順位		率	順位
四国中央市	88,096	27,412	31.1	17	61,233	17,583	28.7	14	26	9.5	8	23	13.1	9
新居浜市	120,351	38,030	31.6	14	81,703	23,435	28.7	15	56	14.7	2	50	21.3	2
西条市	110,236	34,401	31.2	16	75,280	21,518	28.6	16	57	16.6	1	49	22.8	1
今治市	161,094	54,876	34.1	12	108,280	33,717	31.1	9	76	13.8	3	57	16.9	7
上島町	6,965	3,155	45.3	3	4,066	1,732	42.6	1	0	0.0	18	0	0.0	18
松山市	513,207	138,451	27.0	20	338,183	74,225	21.9	20	189	13.7	4	152	20.5	4
東温市	33,546	9,964	29.7	19	22,795	6,111	26.8	18	13	13.0	6	11	18.0	6
砥部町	21,271	6,674	31.4	15	14,930	4,381	29.3	13	9	13.5	5	9	20.5	3
久万高原町	8,495	3,994	47.0	1	5,277	2,027	38.4	4	2	5.0	13	2	9.9	12
伊予市	37,346	12,144	32.5	13	25,379	7,233	28.5	17	4	3.3	16	2	2.8	16
松前町	30,843	9,209	29.9	18	20,657	5,211	25.2	19	11	11.9	7	10	19.2	5
内子町	16,791	6,499	38.7	9	11,216	3,738	33.3	8	1	1.5	17	1	2.7	17
大洲市	43,924	15,237	34.7	11	28,863	8,659	30.0	12	10	6.6	11	9	10.4	11
八幡浜市	34,137	13,251	38.8	8	21,525	6,695	31.1	10	11	8.3	9	9	13.4	8
伊方町	9,553	4,344	45.5	2	5,847	2,133	36.5	6	0	0.0	18	0	0.0	18
西予市	38,426	16,125	42.0	6	24,690	9,082	36.8	5	8	5.0	14	7	7.7	13
宇和島市	76,544	28,839	37.7	10	48,413	14,967	30.9	11	22	7.6	10	18	12.0	10
鬼北町	10,527	4,591	43.6	5	6,763	2,641	39.1	3	3	6.5	12	1	3.8	15
松野町	4,025	1,806	44.9	4	2,530	1,014	40.1	2	0	0.0	18	0	0.0	18
愛南町	21,756	9,047	41.6	7	14,093	5,034	35.7	7	4	4.4	15	2	4.0	14
合計	1,387,133	438,049	31.6		921,723	251,136	27.2		502	11.5		412	16.4	

注1 総人口、高齢者人口は、平成30年4月1日現在（愛媛県長寿介護課資料）
 2 総免許人口、高齢免許人口は、令和元年5月31日現在（運転免許課資料）

12 警察署（隊）別交通事故発生状況

(1) 全事故

区 分	令和元年5月末								
	件 数			死者数			傷者数		
	本 年	前 年	増減数	本 年	前 年	増減数	本 年	前 年	増減数
四 国 中 央	60	96	-36		4	-4	66	110	-44
新 居 浜	130	165	-35		1	-1	153	188	-35
西 条	63	71	-8	1	1		69	87	-18
西 条 西	49	65	-16		2	-2	54	83	-29
今 治	140	156	-16	3	3		165	181	-16
伯 方	5	8	-3	1		1	4	10	-6
松 山 東	270	366	-96	2	2		305	412	-107
松 山 西	105	108	-3	2	2		119	122	-3
松 山 南	198	237	-39	2	2		214	274	-60
久 万 高 原	5	3	2				5	4	1
伊 予	42	53	-11	2		2	45	63	-18
大 洲	33	52	-19				38	72	-34
八 幡 浜	19	37	-18	1		1	18	47	-29
西 予	15	13	2				18	23	-5
宇 和 島	51	65	-14		2	-2	59	73	-14
愛 南	8	14	-6				8	18	-10
高 速	9	23	-14	1		1	13	39	-26
東 予 方 面	447	561	-114	5	11	-6	511	659	-148
中 予 方 面	620	767	-147	8	6	2	688	875	-187
南 予 方 面	126	181	-55	1	2	-1	141	233	-92
県 内 合 計	1,202	1,532	-330	15	19	-4	1,353	1,806	-453

注 方面別では、高速隊を除いている。

(2) 高齢者事故

区 分	令和元年5月末								
	件 数			死者数			傷者数		
	本 年	前 年	増減数	本 年	前 年	増減数	本 年	前 年	増減数
四 国 中 央	26	45	-19		2	-2	16	25	-9
新 居 浜	56	67	-11				37	49	-12
西 条	27	23	4	1		1	17	12	5
西 条 西	30	27	3		1	-1	17	20	-3
今 治	73	85	-12	3	2	1	49	49	
伯 方	3	4	-1				2	2	
松 山 東	98	112	-14	2	1	1	48	72	-24
松 山 西	35	33	2	1	1		17	27	-10
松 山 南	77	77		2	2		40	51	-11
久 万 高 原	2	2					1	2	-1
伊 予	15	14	1	2		2	5	8	-3
大 洲	11	23	-12				8	15	-7
八 幡 浜	11	20	-9	1		1	7	17	-10
西 予	8	9	-1				7	9	-2
宇 和 島	25	34	-9		1	-1	14	22	-8
愛 南	4	11	-7				4	7	-3
高 速	1	3	-2				1	4	-3
東 予 方 面	215	251	-36	4	5	-1	138	157	-19
中 予 方 面	227	238	-11	7	4	3	111	160	-49
南 予 方 面	59	97	-38	1	1		40	70	-30
県 内 合 計	502	589	-87	12	10	2	290	391	-101

注 方面別では、高速隊を除いている。